

○園舎構造

平成7年3月竣工 陸屋根2階建て鉄筋コンクリート作り
耐震構造

○主な避難先

第一避難場所	春明保育園、オリーブ公園
広域避難場所	国士館大学
広域避難所	世田谷区立 城山小学校

○大規模災害時の連絡について

☒ メール連絡網

ご登録いただいているメール連絡網もしくはアプリでお知らせします。
また、こちらには配信履歴機能があります。配信されたメールの文章の下方にあるURLから会員専用掲示板として、過去のメールや未受信となっているメールを参照することができます。その為、災害時にメールが受信出来ない場所にいた際にもご利用いただくことが出来ます。

📞 NTT災害伝言ダイヤル「171」

利用方法①→「171」をダイヤル ②→「2」を押す
③→「03-3420-5735」 その後園から流した情報が再生されます。

○安全ゾーンについて（あんぜんじゃー）

地震の揺れを感じたら、すぐに部屋の安全な場所に避難することが出来るよう「安全ゾーン」を各保育室に設けています。一目でわかるよう天井と床にマークがついています。



○備蓄品について

最低3日間、園児・職員が園内で過ごすことが出来るよう食糧(アルファ米、かゆ、せんべい、ようかんなど)、飲料水、粉ミルクの他、ティッシュなどのペーパー類、ランタン、発電機、プロパンガス、スタンドライト等を準備しています。



○井戸について

園内には井戸があり、災害時には周りにも水を提供出来るよう世田谷区から「災害時井戸水提供の家」として指定を受けています。2年に1度、世田谷区の水質検査を受けています。原則生活用水として使用します。



○町内会との結びつき

町内会と年に1回避難訓練の合同訓練を行ったり、保育園横の公園にある防災倉庫を共有し、互いに何かあった時には助け合える関係を築いています。

○「相互応援協力協定」

これは NPO 法人子森ネットを通して、遠くの地域と協力協定を結ぶことで、災害があった際に互いに助け合えるよう当園では、岩手県と福岡県の保育園と3園で協力体制を作っています。

*今年度保育防災への知識を高め、園全体で動いていくことが出来るよう全国の保育園・幼稚園対象で NPO 法人子森ネット主催の「保育防災アクションマイスター認定講座」を職員の奈良・出原が1年間受講しています。

何かお気付きの点や聞いてみたいことがありましたら、お気軽にお知らせください。